

素晴らしい演奏とパフォーマンス 吹奏楽部定期演奏会

5月4日(金)、伊勢崎市文化会館大ホールにおいて、第21回吹奏楽部定期演奏会が開催されました。大ホールを埋める聴衆の中、第1部では、前期メンバーを中心に『ラピュタ』や後期メンバーのみで演奏する『道化師の朝の歌』をはじめ、重厚な演奏を披露し、吹奏楽の魅力十分に発表してくれました。また、桑原孝太朗くんのコントラバスのソロも素晴らしく、全国No.1の演奏が聴衆を魅了していました。

第2部では、小黑さんと高橋さんの絶妙なMCとともに、大河ドラマ「女城主直虎」のオープニングテーマやパイレーツ・オブ・カリビアン、Hero、ザ・ビートルズ：ラブ、そして、四ツ葉オリジナルのY・o・M (Yotsuba・original・Medley) など、子供から大人まで楽しめる音楽が満載でした。6年生の仲間をはじめ多くの生徒や先生方の参加も会場を大いに盛り上げてくれました。8月の県吹奏楽コンクールでの活躍を期待しています。



インターネットの安心安全な使い方 ～携帯・ネットマナー教室～

4月27日(金)、アリーナAにおいて、BBソフトサービスの山本和輝様を講師として、「正しく怖がるインターネット」と題した講話をしていただきました。スマートフォンの普及やSNS(ソーシャル・ネットワーク・サービス)、アプリを利用した新たなコミュニケーションツールの急速な拡大など、生徒たちの携帯電話・スマートフォンやインターネットを取り巻く環境は、より高度化かつ多様化しています。このような状況を踏まえ、ケータイ依存、ネットいじめなど生徒たちに迫るネット危険の実態を正しく知り、安心・安全な利用について自ら考え予防と対策法を学ぶことを目的としています。



赤ちゃんから学ぶ命の授業～「命を育む講座」～

5月1日(火)、「子育てネットワークゆるいく」の井上昭子代表をお招きし、12人の赤ちゃんゲストとともに「命を育む講座」を第2学年を対象として実施しました。赤ちゃんとのふれあい体験や妊婦体験、命の成り立ちやその尊厳についてのお話を聞く中で、命の大切さを再認識するとともに、親と子の関係を見直し、家族や周りの人を思いやる心を育むことを目的としています。生徒たちは、命はかけがえのないものであることをあらためて感じた時間になったと思います。

